

講座番号	008	日時	2021年 4月10 日(土) 13:30~17:30
講座名	(要素技術/周波数取得プロセス) 国際周波数調整と国内免許申請		
講師/所属	東北大学		
講義概要又は目的	衛星通信の成立には、電波の利用が不可欠です。しかし周波数の選択は有限であり、勝手な通信は他衛星や他地上通信に障害を与え、法的に罰を受けます。本講演では、正しく周波数を申請し、許可を獲得するまでの手順と考えるべき技術要素を学びます。		
講義内容	<p>1章 申請プロセスとスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国際周波数調整手続きに関するマニュアル」の紹介 ・総務省、ITU、総合通信局、登録検査等事業者の役割と各相談プロセスを理解 <p>2章 申請に向けての技術的な検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験計画書の作成 ・地上運用計画および宇宙通信概念図 ・回線設計書と国際調整値 <p>3章 事前公表資料(API)の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請機数(1衛星か群衛星か) ・軌道の定義(SSO, ISS軌道など。最低高度の定義) ・電波の質(周波数範囲、型式、出力) ・地上局の定義 <p>4章 実習と実演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(実習) Excelによる回線設計書の作成 ・(実演) ITUツールによる公開APIデータの取得と閲覧 ・(実演) ITUツールによるAPIフォームの作成 ・(実演) ITUツールによる地球局コンター図の作成 		
その他	講義の1週間前に、ITUツールのインストールについて資料を提供します。ソフトウェアの構築は容易ではないため、実演を見るだけでも成立するように資料を準備します。		